

利用のしかた（利用は無料です）

● 県立久喜図書館に直接来館して

1. 貸出や活用方法のご案内、マルチメディア
デジターなどの試聴が出来ます。
2. 静かな環境で読書をじっくり楽しめます。
利用予定時間をお知らせ下さい。

● 学校で

1. 学校図書館を通じて
2. 担任、通級指導担当、特別支援コーディネ
イターを通じて

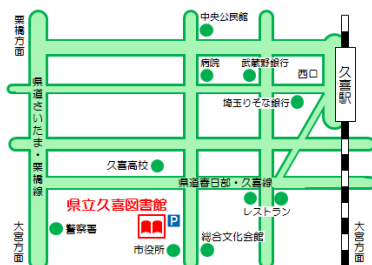
最寄りの市町村立図書館までご指定の資料をお
届けします。



コバトン
&
さいたまっち



毎 日 を 読 書 日 と し て



埼玉県立久喜図書館



〒346-0005

久喜市下早見85-5

電話: 0480(21)2729 障害者サービス直通

FAX: 0480(21)9918

ウェブサイト <https://www.pref.saitama.jp/>

活字が読みにくい児童生徒のために

バリアフリー読書のための サポートガイド



利用できる方

（障害者手帳の有無には関係ありません）

- ★視覚障害の方
- ★身体の障害のためページをめくるのが難しい方
- ★発達障害の方 ★ディスレクシア（識字障害）の方
- ★書かれた内容の理解が難しい方

その他に ◇どなたでも利用できる資料も紹介しています。

埼玉県立久喜図書館



いろいろな読書

印刷された文字が読みにくい方の読書をサポートする

音声と絵と文字で読める「マルチメディアデージー」、

だれもが読みやすい「LLブック」、目の見えない人もそうで

ない人も一緒に楽しめる「ユニバーサル絵本」やさわって楽し

む「布絵本」などいろいろな資料をご紹介します。

本を読んでもらうのは、大好きだった子どもたちも、

自分で読むのに、時間がかかったり、むずかしかったりすると

だんだん読書が苦手になってしまいます。

ひとりひとりに寄り添って、楽しい読書に出会えるように、

このパンフレットを作りました。

パソコン、タブレットで読めるもの

本の形式のもの

音声デージー形式のもの CD版

インターネットを使うもの

ディスレクシアってなあに

学習障害（LD）のひとつ。知的には標準並みであるのに読み書きに特異的なつまずきや困難がある。読むのが極端に遅かったり、間違いが多いため、読書や学習から離れてしまいがちだが、低学年ではわからず、英語学習で初めて気づく事例も多いと言われています。40人学級に2人の割合でいるとの調査研究もあります。

高校生以上なら「アクセスリーディング」も

マルチメディアデージーと同様の機能があり、活字を読むことに困難がある生徒のために、教科書や一部図書の電子データを提供しています。

高校の教科書は、この形式で製作されています。

△ 合成音声による読み上げのため、高学年以上に向く

○ 製作は早め。特別な再生アプリは不要。



対象の教科書リストや利用方法などは

<https://accessreading.org/>（東京大学先端科学技術研究センター）

◇ リーディングトラッカー

本や文書にあてて、読みたい行に集中できるように工夫された定規の形のツール。



◇ 日本語を母語としない児童生徒のために

15言語の約270冊「にほんごをまなぶ本」「海外の教科書」があります。

県立熊谷図書館海外資料サービスまで

◇ バリアフリー読書展示セット

ここでご紹介した資料をコンパクトなセットにして、学校、学校図書館向けに貸出します。（説明ガイド付き）

総合学習や、バリアフリーを知る授業や、学校図書館での展示に活用下さい。





『はじめてのメイク』

専修大学アクセシブルメディア研究会

★ LL (エルエル) ブック

LLは、スウェーデン語Lättläst (やさしくよめる) の略語。誰でも内容を理解できるよう、やさしく短い文で、絵や写真、ピクトグラムで作られています。主に中高校生以上向けの物語のほか、料理など生活に必要な情報を伝えています。

写真と短い文章、箇条書きで化粧のステップを紹介。
日本語理解が難しい方にも。



★ 布絵本

フェルトなどの布地を使ったひとつひとつ手作りの絵本です。

ボタンをはずしたり、ファスナーを開けたり、ひもを結んだり。「絵」を動かして楽しめます。



『おめめをあけて』

貸出は

団体あて10点まで最長3か月間借りられます。

約80タイトルの中から選んで頂き、お近くの市町村立図書館までお届けします。返却時も同じ図書館までお持ち下さい。

直接来館して選んだり、内容紹介つきのリストから選ぶことができます。



埼玉県立図書館 布絵本リスト <https://www.lib.pref.saitama.jp/guide/docs/nunoehonlist.pdf>



★音声デジター DAISY

図書や雑誌を音声で楽しむ、聞く読書ができます。読みたいところへ飛ぶことができ、1枚のCDの録音時間は約60時間分。

専用の再生機・パソコンのほか、MP3対応のCDプレイヤーでも聞けます。週刊誌も、人気の小説も全国の

図書館のネットワークを使って、聴くことができます。サピエ図書館のサイトで検索、または図書館にお問い合わせください。

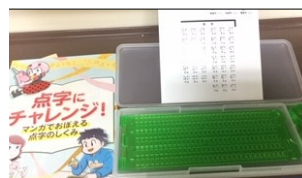


★点字図書・雑誌

視覚障害の方向けに、活字の本を点訳したものの。

◇小学校4年生での点字学習用の資料もあります。

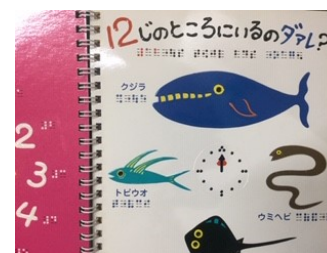
左の写真は、実際に自分の名前を点字で打つ練習ができる『点字にチャレンジ』セット。



『点字にチャレンジ!』
(日本点字図書館)
小型点字器と学習冊子

◇ユニバーサル絵本

透明フィルムを使って、さわってわかるように点字や、形や色が表現されており、視覚障害のある人もない人も一緒に楽しめる工夫がたくさん。



『ぐりとぐら』などだれでも知っている絵本を、点字でも、活字でも、かわりばんこに読み聞かせも出来ます。

マルチメディアデージー図書



県立図書館所蔵の『はらぺこあおむし』『おとうさんはウルトラマン』などの絵本や昔話、『山月記』等の小説など約150点の他、全国の図書館から取り寄せてリクエストにおこたえます。
◇一部「だれでも使える」ものがあり、通常学級での一斉授業にも利用できます。

マルチメディアデージー教科書



小中学校の教科書はすべて製作されています。
申請すると、インターネットで直接ダウンロードできます。

■ マルチメディアデージー教科書 (公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会)

<http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext.html>

詳しくは「デジタル教材をつかってみませんか」パンフレットも用意しています。お問い合わせください。



活用事例

- ・一斉授業 プロジェクターを使って特別支援学級での授業
- ・個別に 自宅での宿題や予習に
- ・タブレットとヘッドフォンで通常学級内で教科書と併用
- ・自由読書に 以下のHPに活用事例が紹介されています。

■ 文部科学省「音声教材」平成30年度会議資料

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoukasho/1410389.htm

- ・児童生徒の授業にあわせて、テスト問題などオリジナルを作成される先生の例もあります

■ 日本障害者リハビリテーション協会「マルチメディアデージー活用事例集」

<http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisyuse.html>

マルチメディアデージー

カラオケみたい

読み上げているフレーズの色が変わる（ハイライト）ので、どこを読んでいるかわかる。



ごん狐 日本障害者リハビリテーション協会製作

ひとりひとりにあわせて

スピード、文字の色や大きさ、背景の色など、一番読みやすい環境で読める。

ディスレクシアの児童・生徒に
様々な障害の中でも特に有効とされています。

読めるようになった！

- 音読に参加できなかった生徒が、マルチメディアデージーの音声聞きながら、参加できるようになった。
- マルチメディアデージー教科書で、プリント学習課題に回答できるようになった。
- 読書に積極的になった。